

今週の表紙

# WEEKLY FACE

(有)長岡屋社長 **長岡誠一郎氏**

## 社員第一に伝統の味を継続

長岡屋茂助の屋号で知られる水産練り製品製造販売の(有)長岡屋(松江市浜乃木2丁目)。今から約275年前の江戸時代、元祖の茂助が魚屋を開き、トビウオ(あご)のすり身を使った「あご野焼」の生産を始めた。ことし6月に就任した9代目の長岡誠一郎社長。若さを前面に積極的な販促活動を展開する。来年1月には島根県物産協会が東京都で開くフェアに参加、「出雲地方の伝統ある商品を全国に売り込んでいきたい」と意気込む。

技能後継者育成の一環として職場環境の整備にも取り組んでいる。あご野焼は手作りが基本で、技術の継承には長い月日がかかるため、「10年前から新人1人にベテラン1人を付かせ、マンツーマンで指導に当たる態勢を整備した」。さらに、これまで年中無休だった営業を、本年度から月1回、休店日を設け、「社員第一主義を推進し、伝統の味継続を図りたい」と語る。

販路についても「これまで3割にとどまっていた県外出荷先を、首都圏の高級スーパーや百貨店への営業展開を広げることで比率を高め、業績拡大につなげたい」と意欲を燃やす。



**ながおか・せいいちろう**  
松江市出身。島根大学総合理工学部を卒業後、2004年4月に家業の(有)長岡屋に入社。常務、専務を経て、今年6月より現職。趣味は国内旅行で、今夏に訪れた京都の寺社仏閣巡りには感動した。33歳。

(小村海)

定期購読のお問い合わせは  
山陰中央新報社  
本社フリーダイヤル  
0120-40-2110



## 「内外経済の現状と展望

～今後を読むポイントとリスク～

みずほ総研調査本部理事  
主席エコノミスト

やの かずひこ  
**矢野 和彦氏**

### INFORMATION

講師略歴 1964年5月、大分県杵築市生まれ。87年一橋大経済学部を卒業、大分銀行に入行。94年退職。米オレゴン大大学院に留学。経済学修士を取得。富士総合研究所経済調査部、同ニューヨーク事務所長、みずほ総合研究所ニューヨーク事務所長、経済調査部長など歴任。2015年から現職。著書に「日本経済の明日を読む」「22歳からの日本経済入門」「ベーシック アメリカ経済」ほか。

入会などの問い合わせは山陰中央新報  
政経懇話会事務局(0852-3232-3477)、またはHPをご覧ください。

### ■ 石見政経懇話会 第236回定例会

日時 10月29日(木) 正午～午後2時  
会場 浜田ワシントンホテルプラザ(浜田市黒川町)

### ■ 石西政経懇話会 第197回定例会

日時 10月30日(金) 正午～午後2時  
会場 三好家(益田市幸町)

# 平成27年度しまねグリーン製品募集



しまねグリーン製品認定マーク

循環型社会の実現を目指して、島根発の優れたリサイクル製品を「しまねグリーン製品」に認定し、資源の循環的な利用の促進とリサイクル産業の育成を図っています。

**募集期間**

**平成27年9月17日(木)～11月13日(金)**

※土曜日、日曜日、祝日は受付を行いません。

### 認定を受けるには？

- 募集期間中に、認定申請書に必要な書類を添付のうえ、提出してください
- 申請書提出に当たっては、事前に低炭素・循環型社会推進スタッフへご相談ください
- 認定申請の手続について、詳細はホームページをご覧ください  
<http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/kankyo/kankyo/junkan/s-green/>
- しまねグリーン製品
- 認定申請書及び申請書記載要領はホームページからダウンロードできます。

### 認定を受けると？

- 認定マーク  
しまねグリーン製品認定マークを、シールの作成・包装紙・製品紹介チラシへの印刷などにより使用
- カタログ  
認定製品と事業者を紹介する製品カタログを作成・配布
- ホームページ  
県のホームページや新聞広告等で紹介
- イベント  
環境関連イベントでの展示・紹介のほか、県内外の製品展示会への出展を支援
- 販促支援補助金  
グリーン製品の販売促進に要する経費の一部を補助

島根県環境生活部 環境政策課

〒690-8501 島根県松江市殿町1 TEL.0852-22-6443 FAX.0852-25-3830